

ニュースリリース

地球のエネルギー問題の解決策：水素

各国政府は、供給に限りがあり地球に悪影響がある化石燃料を禁止にすることで、多くの自動車メーカーが水素自動車を 21 世紀に生産しています。

水素は間違いなく未来の燃料となります。

現在、ニュージーランドのオークランドに本拠を置く研究開発会社 H2 Innovation Lab が革命的な水素ガス生産方法を開発しています。

これは電解とガルバニック反応の二つの科学を組み合わせる新しい科学に基づいています。

仕組み：

セルが廃棄された酸素原子を使用し、内部電力を作ります。ガルバニックエネルギーはバイメタルからの自由エネルギーです。懐中電灯でよく使用されている方法です。

小さな外部電荷は、水が水素と酸素に分かれる反応を維持する触媒です。酸素原子が反応中に消費し、電荷を生成します。この電荷は外部の水を酸素と水素に分け、外部電力を高めます。

このシステムが、従来の商業的な電気分解よりも 30 倍効果的に莫大な純粋な水素を生成します。エネルギー出力は入力エネルギーより 20 以上なので、システムはそれ自体に電力を供給できます。

この意味とは：

その他の水素の方法とは異なり、このシステムは自立しているため、外部電力が必要ありません。1 m²のセルが1時間当たり1キロの水素を供給できます。

豊富な雨、川、海の水によって支えられており、有害な副産物や温室効果ガスを発生しません。

拡大可能で、全ての輸送用給油所、衛星発電所、商用船などにもオンサイトで設置できます。

このシステムには数兆ドルの潜在的なネットワークの可能性があります。

H2 Innovation Lab は現在、主要なエネルギー供給業者や大手企業に連絡し、特許や知的財産を拡大する意向で取り組んでいます。